

長を促すことが重要であり、保護者との信頼関係を十分に築き、共によりよい教育環境を提供できるよう努めます。

学校施設・設備の充実

学校施設等の整備につきましても、適正な維持管理に努めるとともに、各施設の状態を把握し、計画的な改修・修繕を行います。

本年は、鬼鹿小学校の校舎改修並びに屋内体育館改築事業が着手となり、温かく高品質な学び舎の完成を目指し、三学期からの供用開始に向け、万全を期します。

社会教育の推進

「第6次社会教育中期計画」に基づき、「地域をあげて子供を育てる環境づくり、支え合う協働の学びの場づくり、芸術・文化に集う人づくり、世代をこえて楽しめる生涯スポーツの振興」を目指し、町民一人ひとりの自己研鑽活動を支援します。

地域をあげて子供を育てる環境づくり

若い母親が安心して集え、情報交換や交流の場としての「うちの子一番クラブ」、「子育てサロン」の充実を図ります。

小中学生を対象に行う化石発掘体験は、町の歴史を伝承する第1歩として、今後も学校との連携を密に実施します。

姉妹都市「東京都小平市」との「年少少女交歓交流事業」は、お互いのまちを理解し、広い見識が身に付く社会体験事業であり、心に残る交流を実施します。

支え合う協働の学びの場づくり

町民がまちに対する愛着と誇りを育むことを目的に、生涯学習セミナーの一環として、新たに年間を通じた講座型「おびら ふるさと塾」を開講します。

芸術・文化に集う人づくり

町民の読書ニーズと学習意欲に対応した図書の充実や図書情報の提供に努め、沢山の本に触れ合える機会や、読書意欲の喚起を促すため実施しております。「ブックフェスティバル」について、幼児から高齢者まで幅広く対象とできるよう拡大開催します。

先人の歴史や文化を知る郷土資料については、貴重な町の財産として収集資料の適正管理に努め、子どもたちが「ふるさと小平」の成り立ちに興味を示すような各種事業展開に努めます。

昨年、実施した重要文化財「旧花田家番屋」での宿泊体験は、子どもたちには大変有意義な体験事業であり、本年度も継続実施します。

文化協会加盟団体や各種サークル団体の活動の成果は「町民文化祭」をはじめ様々な場で発表されており、所属会員の減少が課題であり、町民の文化志向を高めることで、より活発な活動ができるよう環境整備に努めます。地方にあっても優れた芸術

文化に触れる機会を提供するため、サポーターズクラブとの連携により舞台芸術鑑賞事業を促進するとともに、幼児や小・中学生にも素晴らしい生の芸術に触れる機会や、町内の各種文化に触れる機会の提供に努めます。

世代をこえて楽しめる生涯スポーツの振興

幼児から成人までそれぞれの世代を対象とした各種スポーツ教室を開催するため、スポーツ推進委員体制の増強を図り、広く町民に身体を動かすことの習慣づけに一層努めます。

管内で唯一の海洋スポーツ体験施設は、町内外の子どもたち等の研修授業としても活用されていることから、今後とも近隣宿泊施設との連携のもと利用の拡大に努めます。

北海道においてスキーは重要な冬のアウトドアスポーツであり、地域住民の健康増進、子どもたちの野外教育活動の場として重要な存在でありますので、底辺の拡大を図るとともに楽しい生涯スポーツの一つとなるよう、快適で安全

なスキー場の管理運営に努めます。



おわりに

以上、平成29年度教育行政執行方針について申し上げますが、その執行にあたっては、町長ともよく連携を図り「すべては、子どもたち一人ひとりのために」を基本として、なお一層本町教育の充実・発展に努めますので、議員各位並びに町民の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。